

平成23年行政事業レビューシート (外務省)

事業名	国際移住機関(IOM) 拠出金(人身取引被害者の帰国支援事業) (任意拠出金)		担当部局庁	国際協力局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成6年度開始		担当課室	緊急・人道支援課		課長 青木 豊		
会計区分	一般会計		施策名	Ⅶ-3 国際機関を通じた地球規模の諸問題に係る国際貢献				
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	外務省設置法第4条第3項		関係する計画、 通知等	IOM憲章第25条 人身取引対策行動計画2009				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度 以内)	犯罪対策閣僚会議で決定された「人身取引対策行動計画2009」に明記された事業として、我が国で保護された外国人人身取引被害者の出身国への帰国支援及び帰国後の社会復帰支援を行うとともに、国際的な人身取引対策の枠組みに協力する。							
事業概要 (5行程度以内。 別添可)	<p>●「人身取引対策行動計画2009」に従い、IOMを通じ、国内で保護された被害者のカウンセリング費用、帰国のための航空券代、帰国後の社会復帰支援費用(職業訓練・医療費等)などを手当てする。</p> <p>●また、人の密輸・人身取引及び関連の国境を越える犯罪に対処するアジア・太平洋地域における枠組みであるバリ・プロセスに対する支援の一環として、IOMが維持管理する同プロセスのウェブサイトに対して拠出され、同地域において人身取引に関する情報交換を促進し、人身取引の防止に役立てる。</p>							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input checked="" type="checkbox"/> その他							
予算額・ 執行額 (単位:百万円)		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求		
	予算の 状況	当初予算	35	32	20	26	24	
		補正予算	2,373	2,235	3,563	—		
		繰越し等	—	—	—	—		
		計	2,408	2,267	3,582	26	24	
		執行額	2,408	2,267	3,582			
	執行率(%)	100%	100%	100%				
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (年度)
	人身取引被害者の保護の実現 (保護した人数)		成果実績	人	31	25	23	—
			達成度	%	100%	100%	100%	
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	①帰国支援を受けた被害者数 ②帰国先で社会統合支援を受けた人数		活動実績 (当初見込み)	人	①28 ②25	①18 ②17	①21 ②21	—
					()	()	()	()
単位当たり コスト	9,513ドル/人		算出根拠	751,550ドル(平成20年度から22年度末までの本件の総事業費)÷79人(同期間に保護した人身取引被害者数)=9,513ドル				
平成 23 (単 位: 千 円 予 算 内 訳)	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	国際移住機関(IOM) 拠出金 (人身取引被害者の帰国支援 事業)	25,646	23,942					
	計	25,646	23,942					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	－	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	－	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	－	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	○	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	理事会・総会等の場を通じて、引き続き効率的な事業の実施を求めていく。		
予算監視・効率化チームの所見			
一部改善		拠出額減額	
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
(縮減)拠出額減額			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			